

Title: 「神の谷C+D」



早川 純香  
1985年10月12日生まれ。たたいまロンドン滞在中。何かしたい時は赤がすぎなんだと思う今日この頃。

## ●最近のエントリー

20080330  
(2008.03.30)

## ●アーカイブ

2008年06月  
2008年03月  
2007年03月  
2006年10月  
2006年09月  
2006年08月  
2006年07月  
2006年06月  
2006年05月  
2006年04月  
2006年03月

## ●ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

**OLYMPUS**  
Your Vision, Our Future

RSS 2.0

神の谷C+D &gt; 2008年03月 アーカイブ

08.03.30

20080330

あ・・・

というまに、前回のブログから1年です。

ここそまたUPしてみます。

アメリカは、アジアと違って、当たり前ですが、全てが、大きかった・・・っ。

アジアでもいやあ。国が違うと、とか思いましたがいやいや。それでもアジアはアジアでした。うん。アメリカに行って感じた親近感。面白いものですね。。

そんなことを感じると、やっぱり、色々な国に、行ってみたいくなるのです。色々な文化に、触れたいのです。それが何に繋がるのかは、分かりませんが、自己満足でしかありませんが、でも結局は自分のために生きているのだからそれでいいんでないかしら。と、思ったりもして。

この間、小学校の同窓会という不釣り合いなところに出向いてみましたが、22歳という、社会人1年生。わあビカビカ。でも学生よりは純い感じがするのは社会の苦さかしら。

これからまさに、色々な人生が始まるんだなあ、と、思っ。これからが更にいるんことが待っているんだらうなあ、と、思っ。

でも、やっぱり、私にとってこの4年間は、とてどもとてども。うん。大事な、時間になりました。きっと、死ぬまでこの4年間の塊に感謝します。言葉がうまくないけれど。なんていえないのやら。もう誰も直には触れないモン時間だから、私なりに大事に。持っ、歩きます。

この4年間に、出逢った人に、出来事に、学校に、先生に、クラスに、家族に、

感謝します。

有り難う、ございます。

しつくしても足りないからは、どうしましょう。まだがっつり甘えしておりますが、また違う形でどうぞ宜しく。

またね、終わって、始まる季節です。眺めていましたが、今回は当事者になってしまいました。でも、強く思うことがあるので、忘れないように書いて置きます。若者の甘っちょろい戯言です。

でも、このままで、何をしても、どこへ行くでも、私は私で在りたいと、強く思います。私は私の通りで生きて生きたいです。それが一番難しく、贅沢なことなんじゃないかと最近思いますが。

出来るだけ、私は私の時間で長く、生きていきたいです。生きていようと、それを忘れないように、何だか埋もれてしまいそうだから、

ここに書いて、残して置きたいと思っ。

まあ、いつまであるかわかりませんが、まあ、いいんです。

縮ったブログの中に、入れておきます。

私がいつまでも私で在りますように。

なんか祈りになってしまいました。

がんばろう。

真っ最中、ケガや病気に気をつけて楽しんでがんばってくださいね。  
こんなところでぼつと。

カテゴリ:

post by 早川 純香 | 日時: 2008.03.30 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トランプバック\(0\)](#)